

## アダルトビデオ出演強要問題に対する警察の取組

### 月間での取組

- 都道府県警察に対し、関係部門、関係機関等との連携による被害防止対策の推進を指示
- 渋谷駅周辺街頭キャンペーンの実施
- 新たに4月を警察庁広報重点に設定

### 今後の対策

- 都道府県警察に対し、取締りの推進等を指示
  - ・ 各種法令の適用を視野に入れた取締りの推進
  - ・ スカウトに対する検挙及び指導・警告活動の推進
  - ・ 大学・高校、企業等における被害防止教育等の推進
  - ・ 関係機関、関係部門等との連携による被害防止活動の推進
  - ・ 各種広報媒体を活用した被害防止の広報啓発の推進
  - ・ 警察の相談窓口の周知
  - ・ 警察相談受理担当者等に対する教養 等

### 主な検挙事例

- モデル募集を装ったインターネットのサイトに応募してきた未成年の女性に対し、AV撮影に関する契約書への署名を強要するなどして、その動画を製造・販売していた男性を強要罪等で検挙（平成29年6月 大阪府警）
- プロダクション会社に応募したものの、AV出演に不安を覚え、出演を拒否する女性に対し、「プロフィール写真を撮影するのにいくらお金がかかったと思っている。1本くらいはAVに出てもらわないと。」などと説得し、AVに出演させたAV制作会社役員らを淫行勧誘罪等で検挙（平成30年1月 警視庁）